

教科・科目	総合・ひろしま未来学	単位数	1（後期）		
		ライン	3	開講期	後期
備考					

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>(1) 地域の教育資源を活用しながら広島が歩んできた歴史に関する知識を身に付け、学習内容と地域から招聘した各講師の講演内容とを結び付けて、平和で民主的な社会を実現するために何が必要かについて考える力を身に付ける。</p> <p>(2) 持続可能な社会の実現に努め、広島の未来に「新たな価値」を創出し、身近な環境から地球規模の環境へ想像力を働かせながら自分の周りの環境を含めた社会を大切に守ろうとする考えを他者に表現する力を身に付ける。</p> <p>(3) 広島の未来を主体的に拓くために、常に前向きな姿勢で未来に夢や希望をもち、自主的に考え、自律的に判断し、決断したことは積極的かつ誠実に実行し、その結果について責任を持つことができる態度を身に付ける。</p>
使用教科書 副教材等	「郷土ひろしまの歴史Ⅱ」（広島県教育委員会）

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	地域の教育資源を活用しながら広島が歩んできた歴史に関する知識を身に付け、学習内容と地域から招聘した各講師の講演内容とを結び付けて、平和で民主的な社会を実現するために何が必要かについて考える力を身に付けている	持続可能な社会の実現に努め、広島の未来に「新たな価値」を創出し、身近な環境から地球規模の環境へ想像力を働かせながら自分の周りの環境を含めた社会を大切に守ろうとする考えを他者に表現する力を身に付けている。	広島の未来を主体的に拓くために、常に前向きな姿勢で未来に夢や希望をもち、自主的に考え、自律的に判断し、決断したことは積極的かつ誠実に実行し、その結果について責任を持つことができる態度を身に付けようとしている。
評価点	後期 50 点	後期 50 点	後期 50 点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期				
後期	第1回 明治維新～第二次世界大戦前の広島 第2回 第二次世界大戦と広島 第3回 戦後広島の復興 第4回 これからの広島 ※単元名は全て仮題で講師により変更になることがあります。	・レポート ・試験	・レポート ・試験	・レポート ・試験
	評価点	50 点	50 点	50 点

4 単位修得の条件（次の「スクーリング」、「レポート」、「試験」の条件をすべて満たすことが必要。）

スクーリング	4 回以上出席すること。	
	放送視聴について	実施しない。
	教科別質問教室について	2 回までスクーリング回数に含めることができる。
レポート	後 1 回～後 4 回のすべてに合格すること。	
試験	後期 1 回に合格すること。	

5 学習の記録		添削担当者				先生				登録
スクーリング回数	学習内容	レポート				スクーリング実施日				メディア利用 (NHK 高校講座)
		回	提出日・合格			日S	月S	火S	木S	
前期	①	前1	1	2						
			3	4						
	②	前2	1	2						
			3	4						
	③	前3	1	2						
			3	4						
	④	前4	1	2						
			3	4						
	⑤	前5	1	2						
3			4							
⑥	前6	1	2							
		3	4							
⑦	—									
⑧					教科別質問教室に出席した日					
試験			本試験	追再試						
後期	⑩	後1	1	2		10月29日(木) 6限目				
			3	4		※講師の都合による変更の場合あり				
	⑩	後2	1	2		10月29日(木) 7限目				
			3	4		※講師の都合による変更の場合あり				
	⑫	後3	1	2		11月26日(木) 6限目				
			3	4		※講師の都合による変更の場合あり				
	⑫	後4	1	2		11月26日(木) 7限目				
			3	4		※講師の都合による変更の場合あり				
					教科別質問教室に出席した日					
試験	レポート後1～後4の内容		本試験	追再試	2/7	—	2/9	2/4		

6 先生からのメッセージ

学校外からお招きする講師の先生方が、広島に関わる様々な興味深いお話をしてくださいます。我が街ひろしまを見る眼が変わることは間違いありません。この講座での学習をきっかけにして、生徒の皆さん自身が主役となる、持続可能な未来の広島に向け、「新たな価値」を創り出し、それに基づいた社会について想像し、表現してみませんか。